

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	1. 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 2. 剰余金の配当受領株主 9月30日、3月31日 3. その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電 話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.arata-gr.jp

ご注意

- 株券電子化にともない、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。詳しくは口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

特別口座に関するお手续用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のインターネットホームページで承っております。

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

あらたホームページ

最新の決算情報や経営に関する情報は、当社IRページをご確認ください。

あらた IR

検索

<http://www.arata-gr.jp/ir/>



あらたは、日用雑貨化粧品 カテゴリーで日本最大級の 卸商社です。

日用品・化粧品卸商社はメーカーと小売店を結ぶ重要な役割を担っています。
あらたは日用雑貨化粧品カテゴリーにおける日本最大級の卸商社として、みなさまの生活を支え続けます。

身近な日用雑貨・化粧品などを、楽しくお買い物いただくために、
様々な情報をもとに店頭提案し、
みなさまのライフスタイルを快適にしてみたいです。



■ 中期経営計画



10年後の長期ビジョンを描き、 企業価値の向上を 図ります。

代表取締役会長 CEO 畑中 伸介



中期経営計画達成に向けた 取り組みを積極的に 進めてまいります。

代表取締役社長執行役員 COO 須崎 裕明



平素よりあらたグループへの格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。あらたグループは「美と健康、清潔で快適な生活を創造する」を経営ビジョンとし、みなさまの暮らしを快適にする身近な商品を、全国の小売業様の店頭にお届けする日用品・化粧品の卸商社として、社会的インフラの一翼を担っております。

2018年3月期の流通業界は、消費マインドの改善を背景とした個人消費の持ち直しなどにより、堅調に推移しています。また約2年半後に迫った東京オリンピックに向け、訪日外国人観光客も順調に増加しており、インバウンド需要の好影響も続くと考えられています。

そのような環境の中、当第2四半期の業績は、売上高3,697億66百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益44億73百万円（同20.8%増）、経常利益48億44百万円（同23.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益32億31百万円（同32.8%増）となり、増収・増益となりました。

当社は引き続き企業価値の向上を図るべく、あらたグループとして10年後の「あるべき姿」に近づき、追い越すための「中期経営計画」を今期よりスタートしました。

『モノをつなぐ、コトをつなぐ、ココロをつなぐ。』のメッセージをもとに、

- ① 成長戦略を描き続ける
- ② 未来への布石を打つ
- ③ 経営基盤の更なる強化

という3つの基本戦略を進め、2020年度に売上高7,600億円、経常利益100億円、親会社に帰属する当期純利益60億円、ROE9%台を目標としています。計画を確実に達成するために全力を挙げ、並行して長期ビジョンを描いてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平素は、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期は新中期経営計画の初年度であり、将来に向けた経営基盤の改善と強化に取り組んでおります。「成長戦略」としてのカテゴリー強化を目的としたグループ会社との連携、「未来への布石」としての海外事業および越境ECなどの新しい事業展開、「経営基盤強化」としてのBCP策定など、様々な取り組みを積極的に進めております。

■ カテゴリー強化について

当社はグループ会社ペット卸業界No.1のジャペルがありますが、あらたとしてもペット関連品を扱っています。そこでペット関連事業をすべてジャペルへ移管し、専門性の高さを武器に更なる強化を図ってまいります。好調なペットカテゴリーにおいて、より質の高いサービスを提供するための決断です。ペット関連事業の移管によってできた余力は、チャンスのある家庭用品カテゴリーなどの強化に充てます。

■ 海外事業について

日本型の卸売業を海外で展開するという考え方だけで

はなく、その他にもどのようなチャンスがあるのか、実際に現地でのビジネスを通じて研究しています。

その中で越境ECビジネスについては大きなチャンスがあると捉えております。日本の高品質の商品は海外の人々に求められており、今後も市場として拡大していく可能性があります。

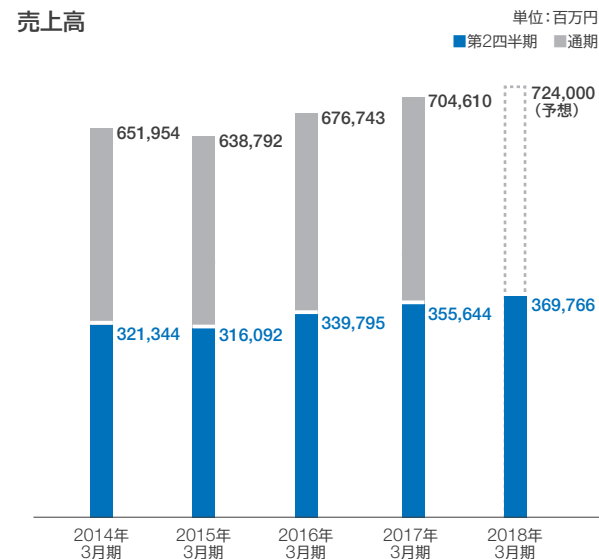
■ BCP（事業継続計画）について

大地震等の自然災害、あるいはその他の甚大な被害をもたらす危機が発生した場合、人命の安全と卸売業の社会的使命を果たすため、事業継続計画（BCP）を策定しました。

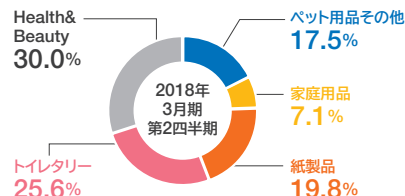
① 従業員の生命安全 ② 事業の継続性 ③ 経営の質的向上 という3つの基本方針に基づき、災害などいかなる場合にも商品をお届けできる体制の強化を図ります。今後も「世の中のお役に立ち続ける」という経営理念のもと、使命感をもって取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

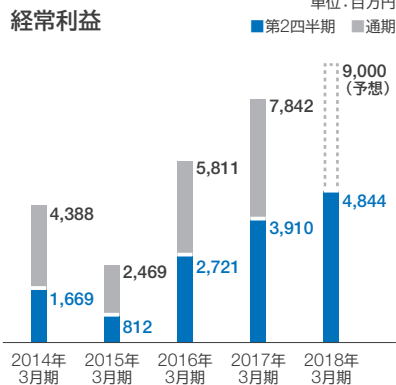
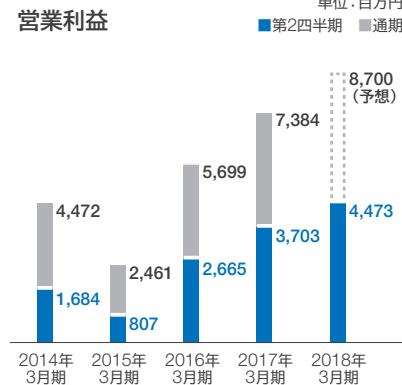
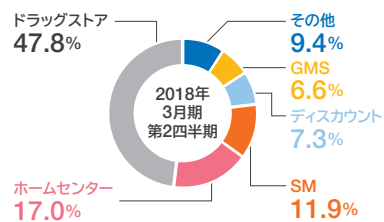
連結財務指標



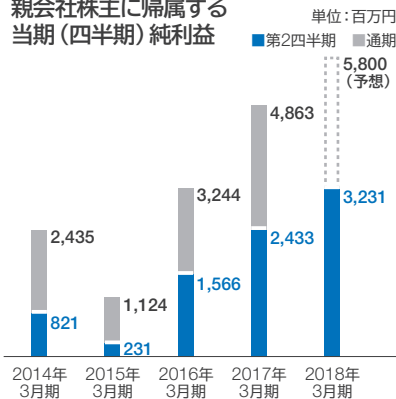
カテゴリ別売上構成比



販売先別売上構成比



親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益



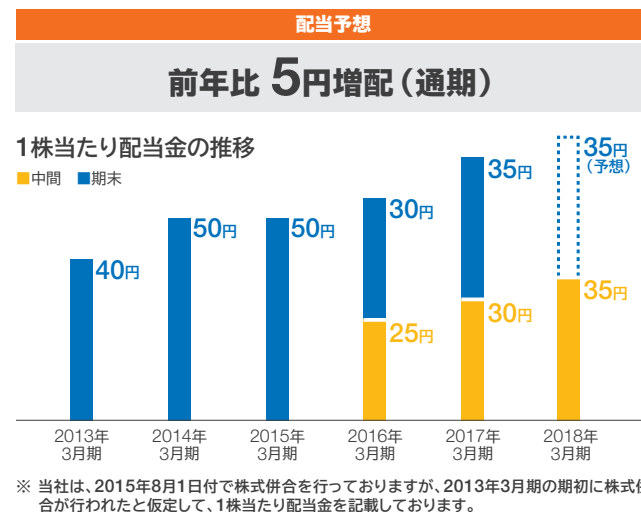
2018年3月期通期予想

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
7,240億円	87億円	90億円	58億円

株主還元について

配当につきましては、安定した配当を継続的に実施することを基本として、各事業年度の業績、財務状況、今後の事業展開等を総合的に勘案して、配当を実施してまいります。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としており、当期におきましても上記の事項等を総合的に勘案し、中間配当を予定通り35円とし、期末も35円の年間70円を予定しております。昨年と比較すると通期で5円の増配となります。



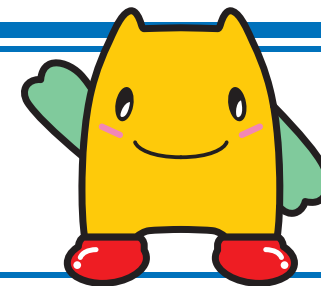
2017年9月末株価4,800円で試算 1単元株（100株）を保有する場合

投資額
480,000円配当金
70円
(配当利回り1.46%)株主優待
QUOカード
年2回100株以上保有の方へ
1,000円相当のクオカードを贈呈

株主優待:当社オリジナルQUOカード

季節別 売れ筋 商品

季節やトレンドによって変化する売れ筋 商品。
「生活を快適に」がキーワード！ 売上拡大につなげています。



春

春は新生活のスタート、お花見などワクワクするイベントが多い中、花粉症に多くの人が悩まされる季節。花粉対策アイテムがとても人気です！



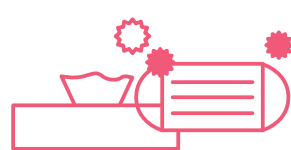
新生活

フライパンなどの調理器具、食器、掃除用品、浴室用品



お花見

使い捨て食器、レジャーシート、お弁当グッズ



花粉症

マスク、メガネのくもり止め、花粉防止ゴーグル、高品質ティッシュ

秋

食欲の秋、便利なアイテムが売れ筋です。乾燥や冷えが気になり始める季節でもあり、近年のハロウィンブームでもあらたの取り扱い商品が活躍しています。



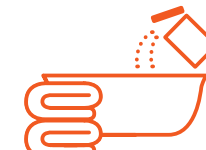
秋の味覚

魚焼きホイル、栗むき器



乾燥

リップ、ハンドクリーム、ボディクリーム、ヘアオイル



冷え・血行促進

入浴剤、ボディタオル



ハロウィン

メイク用品、限定パッケージ商品

夏

近年は熱中症への意識も高まり、暑さ対策商品が売れています。また、2014年の“デング熱”報道により、虫よけのニーズも年々高まっています。



熱中症

汗拭きシート、冷感スプレー、保冷剤、冷却シート



害虫

蚊取り線香、殺虫剤、虫除けスプレー



日焼け

日焼け止め、帽子



夏祭り・花火大会

ヘアスプレー、靴擦れ用絆創膏

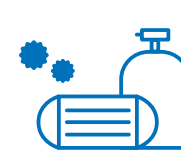
冬

冷え込みが激しいほど、“あったかアイテム”がよく売れるようになります。また、年末年始は様々なイベントもあり、大きな販売チャンスのある季節です。



寒さ対策

使い捨てカイロ、厚手の靴下



インフルエンザ予防

マスク、ハンドソープ



忘年会・新年会

ウコンドリンク、消臭スプレー



クリスマス・バレンタイン

ホームパーティー用品、製菓用品

一年中、売り場やネットを通じてみなさまに情報と「生活を快適に」する商品をご提供しています。

社名	株式会社あらた		
本社所在地	〒135-0016 東京都江東区東陽6丁目3番2号 イースト21タワー TEL：(03)5635-2800(代表) FAX：(03)5635-2845		
事業内容	当社は、化粧品・日用品・家庭用品・ペット用品等の卸売業を主な事業としております。		
事業所	当 社	本 社：東京都江東区 支 社：北海道支社・東北支社・首都圏支社・中部支社・関西支社・中四国支社・九州支社	
子会社・関連会社		(株) ファッションあらた ジャパル(株) ジャパルパートナーシップサービス(株) ペットライブラリー(株) (2017年10月1日より) (株) インストアマーケティング (株) リビングあらた 凱饒泰(上海) 貿易有限公司 JAPELL (HONG KONG) CO.,LIMITED ARATA (THAILAND) CO.,LTD. SIAM ARATA CO.,LTD. (株) 電通リテールマーケティング	



取締役および監査役（2017年10月1日現在）

代表取締役	畑中伸介	（会長 CEO）
	須崎裕明	（社長執行役員 COO）
	嶋脇 明	（副社長執行役員 営業統括本部長）
	鈴木洋一	（副社長執行役員 管理本部長 兼 システム本部長）
取締役	伊藤幹久	（常務執行役員 (株) ファッションあらた 代表取締役会長 兼 (株) リビングあらた 代表取締役社長 兼 (株) インストアマーケティング 取締役会長 兼 ジャパル (株) 取締役）
	小野雄三	（常務執行役員 ロジスティクス本部長 兼 経営企画室長）
	振吉高広	（常務執行役員 事業開発本部長）
	片岡春樹	（ジャパル (株) 代表取締役会長）
社外取締役	中川 隆	
	青木芳久	
常勤監査役	齊藤武敏	
社外監査役	平光 聡	
	土井 隆	

執行役員（2017年10月1日現在）

副社長執行役員	小林史朗	（営業本部長）
専務執行役員	得能健次	（北海道支社長）
常務執行役員	表 利行	（第1広域量販部長）
	仲川斗旨生	（首都圏支社長）
執行役員	菅原公夫	（管理本部 総務人事部長）
	岩淵晋明	（北海道支社 物流統括）
	中村嘉則	（事業開発本部 開発戦略部長）
	相原成男	（商品本部長 兼 商品部長 兼 商品開発部長）
	滝口 斉	（中四国支社長）
	今津 太	（第2広域量販部長）
	畑中秀太	（関西支社長）
	瓜生善郎	（業務改革本部長）
	前川博徳	（東北支社長）
	森島義久	（中部支社長）
	東風谷誠一	（首都圏支社 副支社長）

株式の状況

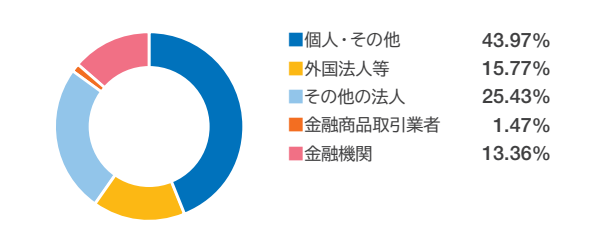
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	17,417,840株
株主数	3,526名

大株主の状況

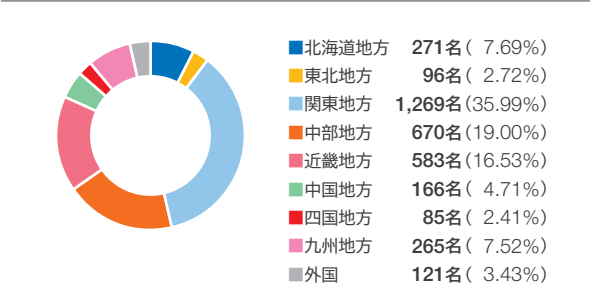
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
あらた社員持株会	1,158,702	6.65
音羽殖産株式会社	1,081,982	6.21
ライオン株式会社	721,531	4.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	463,900	2.66
畑中伸介	461,354	2.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	389,300	2.23
合名会社木曾清商店	344,200	1.97
GOVERNMENT OF NORWAY	299,990	1.72
株式会社ベッツ・チョイス・ジャパン	240,000	1.37
ユニ・チャーム株式会社	225,545	1.29

(注) 当社は、自己株式を1,012,331株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

所有者別株式分布状況



地域別株主分布状況



IR活動のご報告

女性のための投資フォーラム
IR for Women 2017

9月2日、SMBC日興証券(株)・日興アイ・アール(株)主催の「女性のための投資フォーラム IR for Women 2017」に出展し、セミナーにて会社説明会を、ブースにて説明・展示を行いました。当社は積極的に合同IR説明会や証券会社各支店の説明会に参加し、当社を広く投資家のみなさまに知っていただく活動を行なっております。詳細は当社ホームページの「株主・投資家情報」をご確認ください。

あらたHP <http://www.arata-gr.jp/ir/>



説明会で熱く語る、鈴木代表取締役副社長執行役員。女性向けセミナーということもあり、女性の個人投資家が多くご来場され、取扱商品を使った説明が注目を浴び、大好評でした！